

2024年度 認知症対応スキル向上研修Ⅱ 参加者募集のご案内

「ズレ」に感じるということ

～認知症ケアに必要な知識と思考～

【講義・演習】

▽日時／2024年9月12日(木) 10:00～16:00 (受付9:30～)

▽会場／千葉市社会福祉研修センター研修室 (千葉市ハーモニープラザ B 棟2階)

▽募集定員／24名【先着順】

▽受講資格／市内福祉施設・事業所にお勤めの方。

▽受講料／無料

▽持参するもの／筆記用具

▽申し込み方法／別紙『研修受講申込書』に必要事項を記入し、FAX もしくはご郵送下さい。

HP からのお申込も可能です。

研修の方向性

認知症の方にケアを提供する専門職の方に必要な視点を涵養する研修となります。

本研修では様々な事例を通して、その方の有している能力の把握と認知症の方を画一的に考えない視点を確認していただきます。

支援に関わる者たちが、認知症の方に向き合う時に『どうせ認知症だから・・・』『きっと何もわからないし、できない・・・』といった先入観や自身の価値観の影響を強く受けてしまうと、支援の方向性が歪みかねません。認知症の方の捉えている「現実」と、支援をする側が捉えている「現実」のズレを認識し、そのズレが生じる要因まで含めて対応をすることで、「人としての当たり前」の暮らしを創造する環境が整います。

今回の研修では、前提となる知識の確認と、ズレが生じる要因と、そこへの対応策例を詳説いたします。

プログラム(予定)

- 1 基本的人権を護るということ
- 2 病気であるという認識を持つこと
- 3 ズレを受け止め、ズレに感じるということ
- 4 起因を探るということ

主催 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会

千葉市社会福祉研修センター 担当 山村

TEL 043(209)8841 FAX 043(312)2943

メール yamamura-t@chiba-shakyo.jp